



自治会便り

発行／西柴団地自治会 会長／上田 利隆
編集／広報部 電話／701-4961
e-mail／nisisiba4@yahoo.co.jp

2014年5月25日
(平成26年)

VOL.311

初夏の風、碧き空が似合う街

5 月度定例本部会報告

◆会長挨拶

本日は新年度の第1回目の本部会です。ご承知のように、この本部会は総会に次ぐ重要な意思決定機関です。初会合ですので、自己紹介を兼ねてお話しいたします。

私は2ブロック10組に住んでおります。遡ること7年前、自治会館がどこにあるのかも不確かでしたが、組長となり、防犯防災部長を務めました。その後、同担当副会長2年、会長4年、計7年間勤めさせていただきましたが、向こう2年(3期目)、引き続き会長の任に当らせていただくことになりました。

当自治会が当面する最大の課題は住人の高齢化と少子化で、これにいかに対処していくかであります。命にかかわる防災対策、多世帯が住みやすい住環境をいかに実現していくかが大切なのだと思います。

本年から各ブロックより副会長を選出させていただきました。9名の副会長には執行部と住民間での諸施策の橋渡しを行っていただきます。ブロック内での組長会議や組懇談会をしばしば開き、実現すべきインフラを確立していただき、実

行に移していただきたいのです。その意味で、従来にも増して本日まで出席のブロック長さんにリーダーシップの発揮を切にお願いいたします。

幸いにも、当地域の住民の皆様には有能な方や各種の経験者が多数おられます。ご理解いただければ、今以上に「地域力」を高めていけることは間違いありません。どうかこの1年、よろしくお願いいたします。

◆協議事項

1.「部員の選出及び役割等に関する規則」の一部改訂

防犯防災部の廃止と、防犯部、防災統括部の設置に伴い、下記の通り改訂しました。

第2条

- (1) 防災統括部並びに生活サポート部を除く
- (2) 防災統括部の部員選出は、役員会の推薦とし、本部会の承認を得て決定する。

第3条

〈防犯部〉

- (1) 防犯灯の設置と維持管理に関すること。

(2) 防犯活動に関すること。

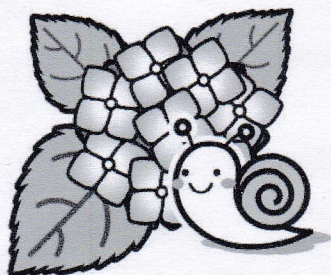
〈防災統括部〉

(1) 西柴小地域防災拠点・防災訓練
に関すること。

(2) 西柴団地自主防災に関すること。

2. ブロック長会議長の交代

白岩様がブロック長会議長に承認されました。



●上半期自治会費納入のお願い

上半期自治会費 1,800 円と防犯防災費 900 円の合計 2,700 円が 6 月 16 日(月)引き落とされます。引き落とし手数料として別途 31 円がかかります。口座残高の確認をお願いいたします。

なお防犯防災費は、非会員の方も納入していただいております。口座自動引き落としの手続きをされていない方は、同日までに自治会館へご持参ください。

(会計)

●バス通り清掃のお知らせ

6 月 28 日(土) 午前 9 時よりバス通りの清掃を行います。詳細は回覧等でお知らせいたしますが、皆様の積極的な参加をお願いいたします。掃除用具については、自治会でも用意しますが、皆様の日頃使い慣れた道具がございましたらご持参ください。

●地域まちづくりルール特別委員会 報告

この度、「西柴団地まちづくりニュース」を発行することになりました。先日実施したアンケートの結果をわかりやすく解説した記事や、行政の方も参加している委員会の報告を逐次皆様にお伝えする事が目的です。

2～3 カ月に一度のペースで全世帯の自宅ポストにお届けしますので、ぜひお目通しください。そして、委員会が今後、どのような建築協定を作成していくかという過程や西柴団地がどのような姿になっていくかという状況の把握に役立てていただければ幸いです。

●映画鑑賞会のご案内

日 時：6 月 15 日(日)

午前 10:00～／午後 2:00～

上映作品：「最強のふたり」

主演 フランソワ・クリュゼ
オマール・シー

受付数：各 40 名

場 所：西柴団地自治会館 1 階洋間

事前申込：自治会館 ☎701-4961

※詳細は回覧／ポスターでご確認ください。



安ぜんしん

シリーズ防災

第1回 防災統括部誕生の経緯

(防災統括部)

西柴団地自治会では平成23年の4月に、地震災害等の緊急時の避難対策を主眼とした防災体制（緊急避難対策運営委員会、災害救助チーム、安否確認協力員による自治会住民の助け合い共助）のしくみを発足させました。

発足後も防災体制の見直しを行ってきましたが、昨年7月に、それまでの安否確認・避難誘導体制からさらに踏み込んだ防災組織の基本設計を完了しました。これに基づき9月～10月にかけて災害救助チーム員・安否確認協力員と説明・意見交換会を開催し、貴重なご意見を頂戴し、また説明案に対して絶大な支持をいただきました。

以下にその仕組みの概要をご説明します。ポイントは、次の3点です。

1. 地域防災の中心を担う組織

防災統括部とブロックごとの地区防災隊で組織します。

住民の安否確認、要援護者の安全の確保、避難誘導支援、初期消火や負傷者の救出救護、救援物資の各戸への配付や住環境の維持等についても、中心的な役割を担います。

2. 援護室と地区防災隊が協働して要援護者を支援する仕組み

自ら避難することが困難な要援護者の避難誘導は最重要課題です。民生委員等で構成する援護室を防災統括部内に設け、地区防災隊内の個々の支援チームをその指揮下に収め、漏れのない援護活動を展開します。また、個人情報の機密性も確保します。

3. 日常のご近所活動を重視する仕組み

地域防災マップの作成やバンダナパトロールなど平常時の防災組織の活動を通し、①地域の防災に対する備えを確認し、見直し、充実させ、②近隣の人達とのコミュニケーションを深め他人（ヒト）を知り、③誰もが安心して住めるまちづくりを進めます。

西柴団地自治会のホームページをご覧くださいませんか？

ホームページは最新の情報が掲載されています。自治会の活動のみならず、身近なお店や、夜間診療所の情報、電車・バスの時刻表、天気予報、ゴミ分別収集方法や行政サービスへのリンクなど、かなり盛り沢山の情報が凝縮しています。懐かしい西柴の写真も見ることができますので、どうぞ訪問してみてください。

<http://nishishiba.p-kit.com/>





生涯学習「西柴」で
観る・聞く・学ぶ！

端午の節句、桃の節句の由来

4月22日に、現在、文学講座「源氏物語」をお願いしています繁田信一先生による講演会を企画し、50名余の参加がありました。

平安時代は陰陽道が社会・生活の基盤で、祭祀、崇（たたり）に対する禊祓（みそぎばらえ）などを行うのは陰陽師たちの役目でした。現在にも引き継がれている年中行事が数多くありますが、今回はこの季節に合わせた内容でお話ししていただきました。

☆五月節（ごがつのせち）→端午の節句の由来

宮中から、庶民の家まで、屋根に菖蒲を葺渡し、上流社会では五色の糸の付いた薬玉を柱に付けるなど一大行事でした。4・11月に大事な行事として、宅神祭（やかつかみのまつり）が行われていました。

*宅神

家神とも言い、竈・門・井・厠など家宅の重要な要素が神格化されたものです。宮中から貴族社会・庶民まで陰陽師に解除（禊祓）させます。普段でも病氣・不幸、その他動物の死まで解除（げじょ）させていました。

◎鯉幟（こいのぼり）の起源

農村では卯の花の咲く季節（4月→今の5月）に祭祀を行います。垣根の側に長い棒を立て、先に草を束にして取付けたもの（束草：あつか）を立て、神への目印にしました。

◎柏餅

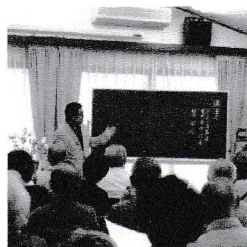
葉を皿にして餅など供物を捧げました。庶民の習俗だった5月5日の五色の粽を宇多天皇が朝廷に取り入れたのです。

☆上巳の祓（じょうしのはらえ）→桃の節句の由来

3月最初の巳日（みのひ）の禊祓は王朝時代には重要な行事でした。人形に不幸・不運・病・罪・穢などを転嫁し、川や海に流し棄てるのです。

◎雛（ひな）遊び

上流の姫君たちは玩具として人形に着物を着せ、家具などを揃え遊びました。ところがだんだんとそれが贅沢な物へと発展し、流し棄てるのが惜しいようなものになっていったのです。



西柴団地福祉サービス ～ふれあい事業のご案内～

「困ったときはお互いさま」「できる人ができる時にできることを」をモットーに活動しています。ボランティアを随時募集しており、特に男性ボランティア大歓迎です。一緒に活動してみませんか？

受付：月水金 10:00～12:00 TEL&FAX: 701-5080

◎ふれあい談話室（参加費 100 円）13:30～15:00

*6月13日（金）

*6月27日（金）

◎ふれあいキッズ

～未就園児と保護者の楽しい広場～

10:00～12:00

*6月2日（月）氏家さんの読み聞かせ・手遊び・歌

*6月9日（月）

*6月16日（月）原さんの体操

*6月23日（月）

*6月30日（月）お誕生会

◎ふれあい編物 13:00～

*6月10日（火）

※ふれあい談話室にご参加時、送迎致します。
ご希望の方はお申し付けください。